

エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)

XML フォーマット仕様書

VERSION 2.0.4

内容

基本構造	4
基本的事項.....	5
文字コード	5
名前空間.....	5
基本設定	6
House 要素.....	6
Environment 要素	9
暖冷房設備の設定	10
Envelope 要素.....	10
Zones/Zone 要素	12
Heating 要素.....	13
ElectricHeatPumpCentralHeating 要素	15
RoomAirConditioningHeating 要素.....	16
FFHeating 要素.....	17
PanelRadiator 要素	18
HotWaterFloorHeatingRadiator 要素	19
FanConvactorRadiator 要素	20
ElecricFloorHeating 要素.....	21
ElectricRoomHeaterWithThermalStorage 要素	22
HotwaterHeatSource 要素	23
FloorHeatingWithRAC 要素	25
OtherHeatingDevice 要素	26
Cooling 要素	27
ElectricHeatPumpCentralCooling 要素	28
RoomAirConditioningCooling 要素	29
OtherCoolingDevice 要素.....	30
機械換気設備の設定	31
Ventilation 要素.....	31
給湯設備の設定.....	33
Hotwater 要素	33
WaterHeater 要素	34
SolarWaterHeater 要素.....	38
Bath 要素.....	40
Pipe 要素.....	41

Tap 要素	42
照明設備の設定	43
Lighting/LightingZone 要素	43
発電設備の設定	45
Photovoltaic 要素	45
PhotovoltaicPanel 要素	46
CogenerationUnit 要素	48
更新履歴	49

はじめに

「エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)」(<http://house.app.lowenergy.jp/>)において Ver2.0 以降で採用されている電子データを作成するための仕様を示します。このフォーマットは World Wide Web Consortium(W3C)による規格である XML 1.0 (JIS X 4159:2002) に準拠しています。

対象範囲

本仕様書では、電子データの作成に必要な全ての定義について扱います。ただし、電子データ作成の基盤となる XML 1.0 および計算手順に関わる内容を扱いません。

基本構造

XML 文書のルート要素として **House** 要素を定義します。**House** 要素は住戸全体を表し、1 つの XML 文書には 1 つしか存在しません。**House** 要素には、環境を表す **Environment** 要素、暖冷房区画を表す **Zones** 要素、外皮を表す **Envelope** 要素、暖房設備を表す **Heating** 要素、冷房設備を表す **Cooling** 要素、換気設備を表す **Ventilation** 要素、給湯設備を表す **Hotwater** 要素、照明設備を表す **Lighting** 要素、太陽光発電設備を表す **Photovoltaic** 要素、コージェネレーション設備を表す **CogenerationUnit** 要素がそれぞれ最大 1 つずつ存在します。

基本的事項

文字コード

XML 文書の文字コードは UTF-8 とします。従って、XML 文書の先頭に次の XML 宣言があることを期待します。

XML 宣言

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8">
```

名前空間

他の XML 仕様との混合利用を想定しないため、名前空間は未定義とします。

基本設定

House 要素

■概要

住戸全体を表すルート要素です。10 の子要素から構成されます。

■属性

属性名	説明												
UniqueId	モデルの識別子です。任意です。												
FileVer	ファイル形式バージョンです。”1”を指定します。												
Name	住戸の名称を指定します。任意です。												
Type	住宅建て方を次の中から指定します。必須です。複数の値を指定する場合は、カンマ区切りします。 <table><tr><th>値</th><th>意味</th></tr><tr><td>Standard</td><td>住宅版</td></tr><tr><td>Jigyonushi</td><td>住宅事業建築主の判断基準</td></tr><tr><td>Traditional</td><td>気候風土適用住宅版</td></tr><tr><td>Independent</td><td>戸建て</td></tr><tr><td>Apartment</td><td>集合住宅</td></tr></table>	値	意味	Standard	住宅版	Jigyonushi	住宅事業建築主の判断基準	Traditional	気候風土適用住宅版	Independent	戸建て	Apartment	集合住宅
値	意味												
Standard	住宅版												
Jigyonushi	住宅事業建築主の判断基準												
Traditional	気候風土適用住宅版												
Independent	戸建て												
Apartment	集合住宅												
TotalArea	床面積の合計を小数で指定します。単位は平方メートルで、小数点以下2桁までとします。必須です。												
CreateDate	作成日時です。ISO 8601 に従います。任意です。												
UpdateDate	作成日時です。ISO 8601 に従います。任意です。												

■子要素

要素型	説明
Environment	環境を定義します。1つのみ定義できます。
Zones	暖冷房区画を定義します。1つのみ定義できます。
Envelope	外皮を定義します。1つのみ定義できます。
Heating	暖房設備を定義します。1つのみ定義できます。
Cooling	冷房設備を定義します。1つのみ定義できます。
Ventilation	機械換気設備を定義します。1つのみ定義できます。
Hotwater	給湯設備を定義します。1つのみ定義できます。
Lighting	照明設備を定義します。1つのみ定義できます。

Photovoltaic	太陽光発電設備を定義します。1つのみ定義できます。
CogenerationUnit	コージェネレーション設備を定義できます。1つのみ定義できます。

■ 例

例1)

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8">
<House UniqueId="0123456789ABCDE" FileVer="1" Name=" ○ 邸 " TotalArea="120.08"
Type="Independent">
  <Environment Region="6" WinterSolarShield="H1" AnnualSolarShield="A2" />
  <Zones>
    <Zone Type="LDK" Area="21" NaturalWind="5" />
    <Zone Type="Other" Area="50" NaturalWind="None" />
  </Zones>
  <Envelope q="128" mC="100" mH="120" HeatStorage="HeatStorage" />
  <Heating Type="Indivisual">
    <RoomAirConditioningHeating Zone="LDK" Efficiency="RO" />
    <FFHeating Zone="Other" Efficiency="1" />
  </Heating>
  <Cooling Type="Central">
    <ElectricHeatPumpCentralCooling PowerCorrection="None" Coefficient="1.73" />
  </Cooling>
  <Ventilation Type="DuctVentilation1" SFP="0.4" HeatExchanger="HeatExchanger" />
  <Hotwater>
    <WaterHeater Type="Gas" JISEfficiency="82.5" />
    <SolarWaterHeater Type="System1" Area="2" Direction="East45" Angle="30"/>
    <Bath Function="Reheating" Insulation="Normal" />
    <Pipe Type="Header" Saving="Saving" />
    <Tap Type="BathShower" Saving="TwoValve" />
    <Tap Type="Kitchen" Saving="TwoValve" />
    <Tap Type="WashBowl" Saving="TwoValve" />
  </Hotwater>
  <Lighting>
    <LightingZone Type="MainZone" Efficiency="LowEfficiency" Multi="MultiLighting"
Dimming="None" />
    <LightingZone Type="OtherZone" Efficiency="LowEfficiency" Dimming="None" />
  </Lighting>
</House>
```

```

    <LightingZone      Type="NonLivingZone"      Efficiency      ="LowEfficiency"
Control="EfficiencySwitching"/>
  </Lighting>
  <Photovoltaic>
    <PhotovoltaicPanel Capacity="1" Cell="Silicon" Setup="Frame" Direction="East45"
Angle="30" />
    <PhotovoltaicPanel Capacity="2" Cell="Silicon" Setup="Frame" Direction="West45"
Angle="30" />
  </Photovoltaic>
  <CogenerationUnit PowerUnit="PEFC2" />
</House>

```

Environment 要素

■概要

環境を表す要素です。次に示す属性から構成されます。

■属性

属性名	説明	
Region	省エネルギー基準地域区分を次の中から指定します。必須です。	
	値	意味
	1	1 地域
	2	2 地域
	3	3 地域
	4	4 地域
	5	5 地域
	6	6 地域
	7	7 地域
	8	8 地域
AnnualSolarLevel	年間日射地域区分を次の中から指定します。太陽光発電設備又は太陽熱利用給湯設備を採用する場合は必須です。	
	値	意味
	A1	A1 区分(年間の日射量が特に少ない地域)
	A2	A2 区分(年間の日射量が少ない地域)
	A3	A3 区分(年間の日射量が中程度の地域)
	A4	A4 区分(年間の日射量が多い地域)
	A5	A5 区分(年間の日射量が特に多い地域)

なお、WinterSolarLevel 属性は Ver2.0 以降では削除されました。

■子要素

なし

■例

例1) 環境

```
<Environment Region="6" AnnualSolarLevel="A3" />
```

暖冷房設備の設定

Envelope 要素

■概要

暖冷房設備を表す要素です。次に示す属性から構成されます。

■属性

属性名	説明	
EvaluationMethod	外皮性能の評価方法を次の中から指定します。任意です。	
	値	意味
	Real	当該住宅の外皮面積の合計を用いて評価
	Simple	簡易的に求めた外皮面積の合計を用いる
	ただし、指定されない場合は “Real” が指定されたものとみなします。	
FloorInsulation	床の断熱方法を次の中から指定します。EvaluationMethod に “Simple” が指定されている場合に必ず指定します。	
	値	意味
	Foundation	基礎断熱
	Floor	床断熱
TotalEnvelopeArea	外皮面積の合計[m ²]を小数(小数点以下 2 桁まで)で指定します。EvaluationMethod に “Real” が指定されている、もしくは指定されていない場合に必ず指定します。	
UAValue	外皮平均熱貫流率(UA)[W/m ² ・K] を小数(小数点以下 2 桁まで)で指定します。必須です。	
WinterHValue	暖房期平均日射熱取得率(η_{AH} 値) [-]を小数(小数点以下 1 桁まで)で指定します。必須です。	
SummerHValue	冷房期平均日射熱取得率(η_{AC} 値) [-]を小数(小数点以下 1 桁まで)で指定します。必須です。	
HeatStorage	蓄熱の利用を次の中から指定します。必須です。	
	値	意味
	HeatStorage	蓄熱を利用する
	None	蓄熱を利用しない
UnderFloorVentilation	床下換気システムの利用を次の中から指定します。必須です。	
	値	意味

	AlwaysOn	通年利用する
	None	利用しない
CoolingOnly、HeaingOnly は Ver2.0 以降で廃止。		
UnderFloorVentilation AreaRate	外気が経由する床下の面積の割合を%(1～100 までの整数)で指定します。床下換気システムを利用する場合は必須です。	

なお、q 属性、mC 属性、mH 属性は Ver2.0 以降では削除されました。

■子要素

なし

■例

```
<Environment q="279.8" mC="6.49" mH="12.37" HeatStorage="None"
  UnderFloorVentilation="AlwaysOn" UnderFloorVentilationAreaRate="70" />
```

Zones/Zone 要素

■概要

Zones 要素は暖冷房区画を定義する要素です。任意の数の Zone 要素を子要素として持ちます。Zone 要素は次の属性から構成されます。

■属性

属性名	説明	
Type	区画の種類を指定します。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室
Area	面積を小数で指定します。単位は平方メートルで小数点以下 2 桁までとします。	
NaturalWind	自然風による 1 時間あたりの換気回数を指定します。指定できる値は、次の通りです。	
	値	意味
	0	自然風を利用しない
	5	自然風を利用する(換気回数 5 回/h 相当以上)
	20	自然風を利用する(換気回数 20 回/h 相当以上)

■例

例1)

```
<Zones>
  <Zone Type="LDK" Area="21" NaturalWind="5" />
  <Zone Type="Other" Area="50" NaturalWind="0" />
</Zones>
```

Heating 要素

■概要

暖房設備を表す要素。

■属性

属性名	内容	
Type	暖房方式を指定します。指定できる値は、次の通りです。	
	値	意味
	Central	ダクト式セントラル空調機を用いて、住戸全体を暖房する
	Individual	「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに暖房設備機器または放熱器（以下、暖房設備機器等という）を設置する
	NotInstalled	暖房設備機器等を設置しない

■子要素

要素型	説明
ElectricHeatPumpCentralHeating	ダクト式セントラル空調機
RoomAirConditioningHeating	ルームエアコンディショナー
FFHeating	FF 暖房機
PanelRadiator	パネルラジエーター
HotWaterFloorHeatingRadiator	温水床暖房
FanConvactorRadiator	ファンコンベクター
ElectricFloorHeating	電気ヒーター式床暖房
ElectricRoomHeaterWithThermalStorage	電気蓄熱暖房器
HotwaterHeatSource	温水暖房用熱源機
FloorHeatingWithRAC	ルームエアコンディショナー付温水床暖房機
OtherHeatingDevice	その他の暖房設備機器等

■例

例1) ダクト式セントラル空調機を用いて、住戸全体を暖房する例

```
<Heating Type=" Central">  
  <ElectricHeatPumpCentralHeating PowerCorrection="Correct" Coefficient="1.43" />  
</Heating>
```

例2) 「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに暖房設備機器等を設置する例

```
<Heating Type=" Individual">  
  <RoomAirConditioningHeating Zone="LDK" Efficiency="RO" />  
  <FFHeating Zone="Other" Efficiency="1" />  
</Heating>
```

例3) 温水暖房を設置する例

```
<Heating Type=" Individual">  
  <RoomAirConditioningHeating Zone="LDK" Efficiency="RO" />  
  <PanelRadiator Zone="Other" />  
  <HotwaterHeatSource Type="Gas" Pipe="Insulated" />  
</Heating>
```

ElectricHeatPumpCentralHeating 要素

■概要

ダクト式セントラル空調機(暖房を表す要素)。

■属性

属性名	内容						
RatedPower	定格暖房消費電力[W]を整数で指定します。任意です。						
RatedCapacity	定格暖房能力[W]を整数で指定します。任意です。						
PowerCorrection	風量補正の有無を次から選択できます。必須です。 <table><tr><th>値</th><th>意味</th></tr><tr><td>Correct</td><td>風量補正あり</td></tr><tr><td>None</td><td>風量補正なし</td></tr></table>	値	意味	Correct	風量補正あり	None	風量補正なし
値	意味						
Correct	風量補正あり						
None	風量補正なし						
Coefficient	消費電力補正係数[-]を小数(小数点以下 2 桁まで)で指定します。必須です。						

■子要素

なし

■例

例1)

```
<ElectricHeatPumpCentralHeating      RatedPower="10000"      RatedCapacity="2000"  
PowerCorrection="Correct" Coefficient="1.43"/>
```

RoomAirConditioningHeating 要素

■概要

ルームエアコンディショナー(暖房)を表す要素。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室
Efficiency	エネルギー消費効率の区分を次から選択できます。任意です。	
	値	意味
	I	区分(い)
	RO	区分(ろ)
Compressor	コンプレッサーの種類を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	Single	容量可変型コンプレッサーを搭載しない
	Variable	容量可変型コンプレッサーを搭載する

■子要素

なし

■例

例1)

```
<RoomAirConditioningHeating Zone="LDK" Efficiency="RO" />
```

FFHeating 要素

■概要

FF 暖房機を表す要素。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室
Efficiency	定格能力におけるエネルギー消費効率を小数で指定します。単位はパーセントです。小数点以下 1 桁まで指定します。任意です。	

■子要素

なし

■例

例1)

<FFHeating Efficiency="86.0"/>

PanelRadiator 要素

■概要

パネルラジエーターを表す要素。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室

■子要素

なし

■例

例1)

<PanelRadiator Zone="LDK" />

HotWaterFloorHeatingRadiator 要素

■概要

温水床暖房を表す要素。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室
AreaRate	敷設率を小数で指定します。単位はパーセントです。小数点以下 1 桁まで指定します。必須です。	
UpwardHeat FlowRate	上面放熱率を整数で指定します。単位はパーセントです。範囲は 1 から 100 までとします。V1.0.3 の値からの読み替えは次の表に従います。	
	V1.0.3 における値	V1.0.4 における値
	Under70	70
	Over70	70
	Over80	80
	Over90	90

■子要素

なし

■例

例1)

```
<HotWaterFloorHeatingRadiatorZone="Other"
  AreaRate ="60.0" UpwardHeatFlowRate="Under70Percent" />
```

FanConvectorRadiator 要素

■概要

ファンコンベクターを表す要素。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室

■子要素

なし

■例

例1)

```
<FanConvectorRadiator Zone="LDK" />
```

ElectricFloorHeating 要素

■概要

電気蓄熱式床暖房を表す要素。

属性も子要素も持ちません。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室
AreaRate	敷設率を小数で指定します。単位はパーセントです。小数点以下 1 桁まで指定します。必須です。	
UpwardHeatFlowRate	上面放熱率を整数で指定します。単位はパーセントです。範囲は 1 から 100 までとします。V1.0.3 の値からの読み替えは次の表に従います。	
	V1.0.3 における値	V1.0.4 における値
	Under70	70
	Over70	70
	Over80	80
	Over90	90

■子要素

なし

■例

例1)

```
<ElectricFloorHeating Zone="Other" AreaRate ="60.0" UpwardHeatFlowRate="Under70" />
```

ElectricRoomHeaterWithThermalStorage 要素

■概要

電気蓄熱暖房器を表す要素。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室

■子要素

なし

■例

例1)

<ElectricRoomHeaterWithThermalStorage Zone="LDK" />

HotwaterHeatSource 要素

■概要

温水暖房機を表す要素。

■属性

属性値	説明	
Type	温水暖房機の種類を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	OilClassic	石油従来型温水暖房機
	OilLatentHeatRecovery	石油潜熱回収型温水暖房機
	GasClassic	ガス従来型温水暖房機
	GasLatentHeatRecovery	ガス潜熱回収型温水暖房機
	ElectricHeatPump	電気ヒートポンプ式温水暖房機(フロン系冷媒)
	ElectricHeater	電気ヒーター式温水暖房機
	Cogeneration	コージェネレーション
	Integrated	その他の温水暖房機
	Other	その他の熱源機
	NotUsed	設置しない
Efficiency	石油熱源機、ガス従来型熱源機、ガス潜熱回収型熱源機の場合には、JIS 効率を小数で指定できます。単位は%です。小数点以下 1 桁まで入力します。任意です。	
Pipe	配管の断熱を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	Normal	断熱配管を採用しない
	Insulated	断熱配管を採用する
	Ver1.0.5 以降においては、さらに配管が通過する空間の断熱についても追加で指定できます。追加で指定する場合、配管の断熱の指定の値とカンマ(,)区切りで接続します。例) Insulated, AllInsulatedCompartment	
	値	意味
	AllInsulatedCompartment	全て断熱区画内である
	NotAllInsulatedCompartment	全てもしくは一部が断熱区画外である

■子要素

なし

■ 例

例1)

```
<HotwaterHeatSource      Type="OilClassic"      Efficiency="86.0"      Pipe="Insulated,  
AllInsulatedCompartment" />
```

FloorHeatingWithRAC 要素

■概要

ルームエアコンディショナー付温水床暖房機を表す要素。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室
AreaRate	敷設率を小数で指定します。単位はパーセントです。小数点以下 1 桁まで指定します。必須です。	
UpwardHeatFlowRate	上面放熱率を整数で指定します。単位はパーセントです。	
Pipe	配管の断熱を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	Normal	断熱配管を採用しない
	Insulated	断熱配管を採用する

■子要素

なし

■例

例 1)

```
<FloorHeatingWithRAC    Zone="LDK"    AreaRate="50"    UpwardHeatFlowRate="70"
Pipe="Insulated" />
```

OtherHeatingDevice 要素

■概要

その他の暖房設備機器等を表す要素。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室
Name	その他の暖房設備機器等を指定します。必須です。	

■子要素

なし

■例

例1)

<OtherHeatingDevice Zone="LDK" Name="薪ストーブ"/>

Cooling 要素

■概要

冷房設備を表す要素。

■属性

属性名	内容	
Type	冷房方式を指定します。指定できる値は、次の通りです。	
	値	意味
	Central	ダクト式セントラル空調機を用いて、住宅全体を冷房する
	Individual	「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに冷房設備機器を設置する
	NotInstalled	冷房設備機器を設置しない

■子要素

要素型	説明
ElectricHeatPumpCentralCooling	ダクト式セントラル空調機
RoomAirConditioningCooling	ルームエアコンディショナー
OtherCoolingDevice	その他の冷房設備機器

■例

例1) ダクト式セントラル空調を用いて、住宅全体を冷房する例

```
<Cooling Type="Central">  
  <ElectricHeatPumpCentralCooling PowerCorrection="None" Coefficient="1.73" />  
</Cooling>
```

例2) 「主たる居室」と「その他の居室」の両方あるいはいずれかに冷房設備機器を設置する例

```
<Cooling Type="Individual">  
  <RoomAirConditioningCooling Zone="LDK" Efficiency="RO" />  
  <RoomAirConditioningCooling Zone="Other" Efficiency="RO" />  
</Cooling>
```

ElectricHeatPumpCentralCooling 要素

■概要

ダクト式セントラル空調機(冷房)を表す要素。親要素には Cooling 要素を持ちます。

■属性

属性名	内容						
RatedPower	定格冷房消費電力[W]を整数で指定します。任意です。						
RatedCapacity	定格冷房能力[W]を整数で指定します。任意です。						
PowerCorrection	風量補正の有無を次から選択できます。必須です。 <table><tr><th>値</th><th>意味</th></tr><tr><td>Correct</td><td>風量補正あり</td></tr><tr><td>None</td><td>風量補正なし</td></tr></table>	値	意味	Correct	風量補正あり	None	風量補正なし
値	意味						
Correct	風量補正あり						
None	風量補正なし						
Coefficient	消費電力補正係数[-]を小数(小数点以下 2 桁まで)で指定します。必須です。						

■子要素

なし

■例

例1) 属性も子要素も持ちません

```
<ElectricHeatPumpCentralCooling RatedPower="10000" RatedCapacity="2000"
PowerCorrection="None" Coefficient="1.73" />
```

RoomAirConditioningCooling 要素

■概要

ルームエアコンディショナー(冷房)を表す要素。親要素には **Cooling** 要素を持ちます。次の属性を持ちます。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室
Efficiency	エネルギー消費効率の区分を次から選択できます。任意です。	
	値	意味
	I	区分(い)
	RO	区分(ろ)
Compressor	コンプレッサーの種類を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	Single	容量可変型コンプレッサーを搭載しない
	Variable	容量可変型コンプレッサーを搭載する

■子要素

なし

■例

例1)

```
<RoomAirConditioningCooling Zone="LDK" Efficiency="RO" />
```

OtherCoolingDevice 要素

■概要

その他の冷房設備機器を表す要素。

■属性

属性名	内容	
Zone	設置場所を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LDK	主たる居室
	Other	その他の居室
Name	その他の冷房設備機器を指定します。必須です。	

■子要素

なし

■例

例1)

<OtherCoolingDevice Zone="LDK" Name="扇風機"/>

機械換気設備の設定

Ventilation 要素

■概要

機械換気設備を表す要素です。

■属性

属性値	説明	
Type	機械換気設備の種類を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	DuctVenitlation1	ダクト式第 1 種換気設備
	DuctVentilation2or3	ダクト式第 2 種またはダクト式第 3 種換気設備
	WallMount1	壁付け式第 1 種換気設備
	WallMount2or3	壁付け式第 2 種換気設備または壁付け式第 3 種換気設備
Saving	ダクト式の場合は採用する省エネルギー手法を次から選択できます。比消費電力が指定されていない場合は必須です。	
	値	意味
	ThickDuctOnly	径の太いダクトを使用する
	ThickDuctAndDCMotor	径の太いダクトを使用し、かつ DC モーターを採用する。
SFP	比消費電力を小数で入力します。単位は W/(m ³ /h)で小数点以下 2 桁で入力します。採用する省エネルギー手法が指定されていない場合は必須です。	
HeatExchanger	熱交換型換気の有無を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	HeatExchanger	熱交換型換気設備を採用する
	None	熱交換型換気設備を採用しない
Frequency	換気回数を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	HalfPerHour	0.5 回/h
	ZeroPointSavenPerHour	0.7 回/h
	Zero	0.0 回/h

Efficiency	第 1 種換気設備の場合における有効換気量率を小数で指定します。小数点以下 2 桁で指定します。単位はありません。機械換気設備の種類がダクト式第 1 種換気設備または壁付け式第 1 種換気設備は必須です。
------------	--

■子要素

なし

■例

例1)

```
<Ventilation Type="DuctVentilation1" SFP="0.3"
    Frequency="HalfPerHour" HeatExchanger="None" />
```

給湯設備の設定

Hotwater 要素

■概要

給湯設備を表します。子要素に WaterHeater 要素、SolarWaterHeater 要素、Bath 要素、Pipe 要素、Tap 要素を持ちます。WaterHeater 要素、Bath 要素、Pipe 要素は必ず 1 要素のみ存在します。SolarWaterHeater 要素は最大 1 要素存在します。Tap 要素は 3 要素存在します。

■属性

なし

■子要素

要素型	説明
WaterHeater	給湯熱源機
SolarWaterHeater	太陽熱利用給湯設備
Bath	ふろ
Pipe	給湯配管
Tap	水栓

■例

例1)

```
<Hotwater>
  <WaterHeater Type="Gas" JISEfficiency="82.5" />
  <SolarWaterHeater Type="System1" Area="2"
    Direction="East45" Angle="30" TankCapacity="200"/>
  <Bath Function="Reheating" Insulation="Normal" />
  <Pipe Type="Header" Saving="Saving" />
  <Tap Type="BathShower" Saving="TwoValve" />
  <Tap Type="Kitchen" Saving="TwoValve" />
  <Tap Type="WashBowl" Saving="TwoValve" />
</Hotwater>
```

WaterHeater 要素

■概要

給湯熱源機を表します。親要素に Hotwater 要素を持ちます。

■属性

属性値	説明																																
Type	給湯熱源機の種類を次から選択します。必須です。 給湯専用型： <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>意味</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GasClassic</td><td>ガス従来型給湯機 ※Ver2.0 以降</td></tr> <tr> <td>GasLatentHeatRecovery</td><td>ガス潜熱回収型給湯機 ※Ver2.0 以降</td></tr> <tr> <td>OilClassic</td><td>石油従来型給湯機 ※Ver2.0 以降</td></tr> <tr> <td>OilLatentHeatRecovery</td><td>石油潜熱回収型給湯機 ※Ver2.0 以降</td></tr> <tr> <td>ElectricHeater</td><td>電気ヒーター給湯器</td></tr> <tr> <td>ElectricHeatPump</td><td>電気ヒートポンプ給湯機</td></tr> <tr> <td>HybridHFC</td><td>電気ヒートポンプ・ガス(フロン系冷媒) ※V1.0.5 以降 ※Ver2.2 にて廃止 (Ver2.2 以降においては Type = Hybrid、HeatPumpUnit = HFC を選択してください。)</td></tr> <tr> <td>HybridPropane</td><td>電気ヒートポンプ・ガス(プロパン系冷媒) ※V1.0.5 以降 ※Ver2.2 にて廃止 (Ver2.2 以降においては Type = Hybrid、HeatPumpUnit = Propane を選択してください。)</td></tr> <tr> <td>Gas</td><td>ガス給湯器 ※Ver2.0 にて廃止</td></tr> <tr> <td>Oil</td><td>石油給湯器 ※Ver2.0 にて廃止</td></tr> <tr> <td>Hybrid</td><td>電気ヒートポンプ・ガス併用型給湯機 ※Ver2.2 以降</td></tr> </tbody> </table> 給湯・温水暖房一体型(ハイブリッド除く)： <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th><th>意味</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IntegratedGasClassic</td><td>ガス従来型給湯温水暖房機</td></tr> <tr> <td>IntegratedGasLatentHeatRecovery</td><td>ガス潜熱回収型給湯温水暖房機</td></tr> <tr> <td>IntegratedOil</td><td>石油従来型給湯温水暖房機</td></tr> </tbody> </table>	値	意味	GasClassic	ガス従来型給湯機 ※Ver2.0 以降	GasLatentHeatRecovery	ガス潜熱回収型給湯機 ※Ver2.0 以降	OilClassic	石油従来型給湯機 ※Ver2.0 以降	OilLatentHeatRecovery	石油潜熱回収型給湯機 ※Ver2.0 以降	ElectricHeater	電気ヒーター給湯器	ElectricHeatPump	電気ヒートポンプ給湯機	HybridHFC	電気ヒートポンプ・ガス(フロン系冷媒) ※V1.0.5 以降 ※Ver2.2 にて廃止 (Ver2.2 以降においては Type = Hybrid、HeatPumpUnit = HFC を選択してください。)	HybridPropane	電気ヒートポンプ・ガス(プロパン系冷媒) ※V1.0.5 以降 ※Ver2.2 にて廃止 (Ver2.2 以降においては Type = Hybrid、HeatPumpUnit = Propane を選択してください。)	Gas	ガス給湯器 ※Ver2.0 にて廃止	Oil	石油給湯器 ※Ver2.0 にて廃止	Hybrid	電気ヒートポンプ・ガス併用型給湯機 ※Ver2.2 以降	値	意味	IntegratedGasClassic	ガス従来型給湯温水暖房機	IntegratedGasLatentHeatRecovery	ガス潜熱回収型給湯温水暖房機	IntegratedOil	石油従来型給湯温水暖房機
値	意味																																
GasClassic	ガス従来型給湯機 ※Ver2.0 以降																																
GasLatentHeatRecovery	ガス潜熱回収型給湯機 ※Ver2.0 以降																																
OilClassic	石油従来型給湯機 ※Ver2.0 以降																																
OilLatentHeatRecovery	石油潜熱回収型給湯機 ※Ver2.0 以降																																
ElectricHeater	電気ヒーター給湯器																																
ElectricHeatPump	電気ヒートポンプ給湯機																																
HybridHFC	電気ヒートポンプ・ガス(フロン系冷媒) ※V1.0.5 以降 ※Ver2.2 にて廃止 (Ver2.2 以降においては Type = Hybrid、HeatPumpUnit = HFC を選択してください。)																																
HybridPropane	電気ヒートポンプ・ガス(プロパン系冷媒) ※V1.0.5 以降 ※Ver2.2 にて廃止 (Ver2.2 以降においては Type = Hybrid、HeatPumpUnit = Propane を選択してください。)																																
Gas	ガス給湯器 ※Ver2.0 にて廃止																																
Oil	石油給湯器 ※Ver2.0 にて廃止																																
Hybrid	電気ヒートポンプ・ガス併用型給湯機 ※Ver2.2 以降																																
値	意味																																
IntegratedGasClassic	ガス従来型給湯温水暖房機																																
IntegratedGasLatentHeatRecovery	ガス潜熱回収型給湯温水暖房機																																
IntegratedOil	石油従来型給湯温水暖房機																																

	IntegratedOilLatentHeatRecovery	石油潜熱回収型給湯温暧房機
	IntegratedElectricHeater	電氣ヒーター給湯温暧房機
	給湯・温暧房一体型(ハイブリッド)：	
	値	意味
	Hybrid_Gas	暖房部：電氣ヒートポンプ・ガス、給湯部：ガス ※V1.0.3において、 <u>温暧房熱源に”HeatPumpGasHybrid”</u> を指定することと同等。
	Hybrid_Hybrid	暖房部：電氣ヒートポンプ・ガス、給湯部：電氣ヒートポン プ・ガス ※V1.03において WHybrid を指定することと同等
	Gas_HybridHFC	暖房部：ガス、給湯部：電氣ヒートポンプ・ガス(フロン系冷 媒) ※V1.0.3において Hybrid1 を指定することと同等 ※ Ver2.2 にて廃止 (Ver2.2 以降においては Type = Gas_Hybrid、HeatPumpUnit = HFC を選択してください。)
	Gas_HybridCO2	暖房部：ガス、給湯部：電氣ヒートポンプ・ガス(プロパン系 冷媒) ※V1.0.3において Hybrid2 を指定することと同等 ※ Ver2.2 にて廃止 (Ver2.2 以降においては Type = Gas_Hybrid、HeatPumpUnit = Propane を選択してくださ い。)
	Gas_Hybrid	暖房部：ガス、給湯部：電氣ヒートポンプ・ガス ※Ver2.2以降
	その他：	
	値	意味
	Cogeneration	コージェネレーションを使用する
Other	その他の給湯設備機器	
NotUsed	給湯設備機器を設置しない	
Name	給湯熱源機の名前を指定します。任意です。	
EfficiencyType	ガス・石油給湯機または給湯温暧房機の場合には、当該給湯機またはその給湯部の効率の種類を指定します。	
	値	効率の種類
	Mode	モード効率
	Other	熱効率または エネルギー消費効率
JISEfficiency	ガス・石油・電氣ヒートポンプ給湯機または給湯温暧房機の場合には、	

	当該給湯機またはその給湯部の効率を小数で指定します。単位と入力桁数は次の表のとおりです。ガス・石油・電気ヒートポンプ給湯機または給湯温水暖房機の場合には必須です。												
	<table><tr><td>熱源機の種類</td><td>単位</td><td>入力桁数</td></tr><tr><td>ガス</td><td>%</td><td>小数点以下 1 桁まで</td></tr><tr><td>石油</td><td>%</td><td>小数点以下 1 桁まで</td></tr><tr><td>電気ヒートポンプ</td><td>なし</td><td>小数点以下 1 桁まで</td></tr></table>	熱源機の種類	単位	入力桁数	ガス	%	小数点以下 1 桁まで	石油	%	小数点以下 1 桁まで	電気ヒートポンプ	なし	小数点以下 1 桁まで
熱源機の種類	単位	入力桁数											
ガス	%	小数点以下 1 桁まで											
石油	%	小数点以下 1 桁まで											
電気ヒートポンプ	なし	小数点以下 1 桁まで											
HeatingJISEfficiency	ガス・石油給湯温水暖房機の場合には、当該給湯温水暖房機の暖房部の効率を小数で指定します。単位と入力桁数は次の表のとおりです。ガス・石油給湯温水暖房機の場合には必須です。												
	<table><tr><td>熱源機の種類</td><td>単位</td><td>入力桁数</td></tr><tr><td>ガス</td><td>%</td><td>小数点以下 1 桁まで</td></tr><tr><td>石油</td><td>%</td><td>小数点以下 1 桁まで</td></tr></table>	熱源機の種類	単位	入力桁数	ガス	%	小数点以下 1 桁まで	石油	%	小数点以下 1 桁まで			
熱源機の種類	単位	入力桁数											
ガス	%	小数点以下 1 桁まで											
石油	%	小数点以下 1 桁まで											
HeatPumpUnit	ヒートポンプ・ガス併用型給湯機の場合または暖房部：ガス、給湯部：電気ヒートポンプ・ガスの場合のヒートポンプユニットの品番を指定します。 ■ヒートポンプ・ガス併用型給湯機の品番を指定しない場合は次の表から値を選択します。												
	<table><tr><td>値</td><td>意味</td></tr><tr><td>HFC</td><td>フロン系冷媒</td></tr><tr><td>Propane</td><td>プロパン系冷媒</td></tr></table>	値	意味	HFC	フロン系冷媒	Propane	プロパン系冷媒						
値	意味												
HFC	フロン系冷媒												
Propane	プロパン系冷媒												
TankUnit	ヒートポンプ・ガス併用型給湯機の場合または暖房部：ガス、給湯部：電気ヒートポンプ・ガスの場合の貯湯ユニットの品番を指定します。												
BackupBoiler	ヒートポンプ・ガス併用型給湯機の場合または暖房部：ガス、給湯部：電気ヒートポンプ・ガスの場合の補助熱源機の品番を指定します。												
TankPlace	ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型暖房機の場合にはタンクユニットの設置場所を次から選択します。												
	<table><tr><td>値</td><td>意味</td></tr><tr><td>Inside</td><td>タンクユニットを室内に設置する</td></tr><tr><td>Outside</td><td>タンクユニットを室外に設置する</td></tr></table>	値	意味	Inside	タンクユニットを室内に設置する	Outside	タンクユニットを室外に設置する						
値	意味												
Inside	タンクユニットを室内に設置する												
Outside	タンクユニットを室外に設置する												
TankCapacity	ヒートポンプユニットの品番でフロン系冷媒を選択した場合はタンクユニットの容量を次から選択します。												
	<table><tr><td>値</td><td>意味</td></tr><tr><td>Small</td><td>タンクユニット(小)</td></tr><tr><td>Large</td><td>タンクユニット(大)</td></tr></table>	値	意味	Small	タンクユニット(小)	Large	タンクユニット(大)						
値	意味												
Small	タンクユニット(小)												
Large	タンクユニット(大)												

■子要素

なし

■例

例1) ガス給湯器

```
<WaterHeater Type="Gas" JISEfficiency="70.4" />
```

SolarWaterHeater 要素

■概要

太陽熱利用給湯設備を表します。親要素に **Hotwater** 要素を持ちます。

■属性

属性値	説明	
Type	太陽熱利用給湯設備の種類を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	System1	太陽熱温水器を採用する（太陽熱給湯 1）
	System2	ソーラーシステムを採用する（太陽熱給湯 2）
AreaType	面積の入力方法を選択します。必須です。	
	値	意味
	Total	集熱部総面積、集熱貯湯部総面積又は集熱器総面積を入力する
	Effective	有効集熱面積を入力する
Area	「面積の入力方法」で選択した方法による面積を小数で指定します。単位は平方メートルで小数点以下 1 桁までとします。必須です。	
Direction	パネル設置方位角を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	EastWest15	真南から東および西へ 15 度未満
	East45	真南から東へ 15 度以上 45 度未満
	East75	真南から東へ 45 度以上 75 度未満
	East105	真南から東へ 75 度以上 105 度未満
	East135	真南から東へ 105 度以上 135 度未満
	East165	真南から東へ 135 度以上 165 度未満
	EastWest180	真南から東および西へ 165 度以上真北まで
	West165	真南から西へ 135 度以上 165 度未満
	West135	真南から西へ 105 度以上 135 度未満
	West105	真南から西へ 75 度以上 105 度未満
	West75	真南から西へ 45 度以上 75 度未満
	West45	真南から西へ 15 度以上 45 度未満
Angle	パネル設置傾斜角を指定します。必須です。	
	値	意味
	0	傾斜角 0 度

	10	傾斜角 10 度
	20	傾斜角 20 度
	30	傾斜角 30 度
	40	傾斜角 40 度
	50	傾斜角 50 度
	60	傾斜角 60 度
	70	傾斜角 70 度
	80	傾斜角 80 度
	90	傾斜角 90 度
TankCapacity	ソーラーシステム(太陽熱給湯 2)の場合には貯湯タンクの容量を整数で指定します。単位はリットルです。範囲は 1L から 1000L までとします。ソーラーシステム(太陽熱給湯 2)の場合には必須です。	

■子要素

なし

■例

例1) ソーラーシステム(太陽熱給湯 2)

```
<SolarWaterHeater Type="System2" Area="2.0" Direction="EastWest15" Angle="20"
TankCapacity="300" />
```

Bath 要素

■概要

ふろを表します。親要素に **Hotwater** 要素を持ちます。

■属性

属性値	説明	
Function	ふろ機能の種類を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	SingleFunction	給湯単機能
	BathNoReheating	ふろ給湯器(追い焚きなし)
	BathReheating	ふろ給湯器(追い焚きあり)
Insulation	浴槽の保温措置を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	HighInsulation	高断熱浴槽を使用する
	Normal	高断熱浴槽を使用しない

■子要素

なし

■例

例1) ふろ給湯器(追い焚きあり) 高断熱浴槽

```
<Bath Function=" BathReheating " Insulation="HighInsulation" />
```

Pipe 要素

■概要

給湯配管を表します。親要素に **Hotwater** 要素を持ちます。

■属性

属性値	説明	
Type	配管方式を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	Branch	先分岐方式
	Header	ヘッダー方式
Saving	配管方式がヘッダー方式の場合は節湯措置を次から選択します。配管方式がヘッダー方式の場合は必須です。	
	値	意味
	Saving	ヘッダー分岐後のすべての配管径が 13A 以下
	Normal	ヘッダー分岐後のいずれかの配管径が 13A より大きい

■子要素

なし

■例

例1) ヘッダー方式の配管

```
<Pipe Type="Header" Saving="Saving" />
```

Tap 要素

■概要

水栓を表します。親要素に **Hotwater** 要素を持ちます。

■属性

属性値	説明	
Type	水栓の種類を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	BathShower	浴室シャワー
	Kitchen	台所
	WashBowl	洗面
Saving	水栓の節湯機能を次から任意の数選択し、カンマ区切りで指定します。必須です。	
	値	意味
	TwoValve	2 バルブ水栓
	SavingA	手元止水機能
	SavingB	小流量吐水機能
	SavingC	水優先吐水機能

■子要素

なし

■例

例1) 台所水栓 手元止水機能および水優先吐水機能

```
<Tap Type="Kitchen" Saving="SavingA, SavingC" />
```

照明設備の設定

Lighting/LightingZone 要素

■概要

Lighting 要素は照明機器の集合を表します。子要素に **LightingZone** 要素を持ち、任意の数だけ存在することができます。

■属性

属性値	説明	
Zone	ゾーンを次から選択します。必須です。	
	値	意味
	MainZone	主たる居室
	OtherZone	その他の居室
	NonLivingZone	非居室
Efficiency	白熱灯の使用を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	LowEfficiency	いずれかの機器において白熱灯を使用している
	HighEfficiency	すべての機器において白熱灯を使用していない
	LED	すべての機器において LED を使用している (Ver2.0 から追加)
Multi	多灯分散照明方式を次から選択します。ゾーンが主たる居室で、白熱灯の使用をしている場合には必須です。	
	値	意味
	Multi	多灯分散照明方式を採用する
	Single	多灯分散照明方式を採用しない
Dimming	調光が可能な制御を次から選択します。ゾーンが主たる居室またはその他の居室の場合は必須です。	
	値	意味
	Dimming	調光が可能な制御を採用する
	None	調光が可能な制御を採用しない
Sensor	人感センサの種類を指定します。ゾーンが非居室の場合は必須です。	
	値	意味
	Sensor	人感センサを採用する
	None	人感センサを採用しない

■ 例

例1)

```
<Lighting>
  <LightingZone Zone="MainZone" Efficiency="LowEfficiency"
    Multi="Multi" Dimming="None" />
  <LightingZone Zone="OtherZone" Efficiency="LowEfficiency" Dimming="None" />
  <LightingZone Zone="NonLivingZone" Efficiency="LowEfficiency"
    Sensor="Sensor" />
</Lighting>
```

発電設備の設定

Photovoltaic 要素

■概要

Photovoltaic 要素は太陽光発電設備の集合を表します。

■属性

属性値	説明
PowerConditionerEfficiency	パワーコンディショナの定格負荷効率小数で指定します。小数点以下は 2 桁までとします。単位は%です。

■例

例1)

```
<Photovoltaic PowerConditionerEfficiency="97.5" >
  <PhotovoltaicPanel Capacity="1" Cell="Silicon"
    Setup="Frame" Direction="East45" Angle="30" />
  <PhotovoltaicPanel Capacity="2" Cell="Silicon"
    Setup="Frame" Direction="West45" Angle="30" />
</Photovoltaic>
```

■子要素

なし

■子要素

要素型	説明
PhotovoltaicPanel	方位の異なる太陽光パネルを定義します。4 つまで定義できます。

PhotovoltaicPanel 要素

■概要

PhotovoltaicPanel 要素は方位の異なる太陽光パネルを表します。

■属性

属性値	説明	
Capacity	太陽電池アレイのシステム容量を小数で指定します。小数点以下は 2 桁までとします。単位はキロワットです。必須です。	
Cell	太陽電池アレイの種類を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	Silicon	結晶系
	Other	結晶系以外
Setup	太陽電池アレイ設置方式を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	Frame	架台設置形
	RoofMount	屋根置き形
Direction	パネル設置方位角を次から選択します。必須です。	
	値	意味
	EastWest15	真南から東および西へ 15 度未満
	East45	真南から東へ 15 度以上 45 度未満
	East75	真南から東へ 45 度以上 75 度未満
	East105	真南から東へ 75 度以上 105 度未満
	East135	真南から東へ 105 度以上 135 度未満
	Est165	真南から東へ 135 度以上 165 度未満
	EastWest180	真南から東および西へ 165 度以上真北まで
	West165	真南から西へ 135 度以上 165 度未満
	West135	真南から西へ 105 度以上 135 度未満
	West105	真南から西へ 75 度以上 105 度未満
	West75	真南から西へ 45 度以上 75 度未満
	West45	真南から西へ 15 度以上 45 度未満
Angle	パネル設置傾斜角を指定します。必須です。	
	値	意味
	0	傾斜角 0 度

	10	傾斜角 10 度
	20	傾斜角 20 度
	30	傾斜角 30 度
	40	傾斜角 40 度
	50	傾斜角 50 度
	60	傾斜角 60 度
	70	傾斜角 70 度
	80	傾斜角 80 度
	90	傾斜角 90 度
PowerConditionerEfficiency	Ver 2.0 で廃止されました。	

■例

例1)

```
<Photovoltaic PowerConditionerEfficiency="97.5" >
  <PhotovoltaicPanel Capacity="1" Cell="Silicon"
    Setup="Frame" Direction="East45" Angle="30" />
  <PhotovoltaicPanel Capacity="2" Cell="Silicon"
    Setup="Frame" Direction="West45" Angle="30" />
</Photovoltaic>
```

CogenerationUnit 要素

■概要

コージェネレーション設備を表します。

■属性

属性値	説明																														
PowerUnit	コージェネレーションの発電ユニットの品番を指定します。必須です。 ■コージェネレーション機器の品番を指定しない場合は次の表から値を選択します。 <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>意味</th></tr> <tr> <td>PEFC</td><td>PEFC(固体高分子形燃料電池)</td></tr> <tr> <td>SOFC</td><td>SOFC(固体酸化物形燃料電池)</td></tr> <tr> <td>GEC</td><td>GEC(ガスエンジン)</td></tr> </table> ■2015 年以前の評価方法で指定する場合は次の表から値を選択します。 <table border="1"> <tr> <th>値</th><th>意味</th></tr> <tr> <td>PEFC1</td><td>PEFC1</td></tr> <tr> <td>PEFC2</td><td>PEFC2</td></tr> <tr> <td>PEFC3</td><td>PEFC3</td></tr> <tr> <td>PEFC4</td><td>PEFC4</td></tr> <tr> <td>PEFC5</td><td>PEFC5</td></tr> <tr> <td>PEFC6</td><td>PEFC6</td></tr> <tr> <td>SOFC1</td><td>SOFC1</td></tr> <tr> <td>SOFC2</td><td>SOFC2</td></tr> <tr> <td>GEC1</td><td>GEC1</td></tr> <tr> <td>GEC2</td><td>GEC2</td></tr> </table>	値	意味	PEFC	PEFC(固体高分子形燃料電池)	SOFC	SOFC(固体酸化物形燃料電池)	GEC	GEC(ガスエンジン)	値	意味	PEFC1	PEFC1	PEFC2	PEFC2	PEFC3	PEFC3	PEFC4	PEFC4	PEFC5	PEFC5	PEFC6	PEFC6	SOFC1	SOFC1	SOFC2	SOFC2	GEC1	GEC1	GEC2	GEC2
値	意味																														
PEFC	PEFC(固体高分子形燃料電池)																														
SOFC	SOFC(固体酸化物形燃料電池)																														
GEC	GEC(ガスエンジン)																														
値	意味																														
PEFC1	PEFC1																														
PEFC2	PEFC2																														
PEFC3	PEFC3																														
PEFC4	PEFC4																														
PEFC5	PEFC5																														
PEFC6	PEFC6																														
SOFC1	SOFC1																														
SOFC2	SOFC2																														
GEC1	GEC1																														
GEC2	GEC2																														
TankUnit	コージェネレーションの貯湯ユニットの品番を指定します。																														
BackupBoiler	コージェネレーションのバックアップボイラーの品番を指定します。																														

■例

例1) PEFC2

```
<CogenerationUnit PowerUnit="PEFC" />
```

更新履歴

2014/1/14	Tap/@Saving 要素に”SavingB”を追加																																				
2013/7/29	WaterHeater/@Type 要素に”NotUsed”を追加																																				
2014/2/17	CogenerationUnit/@PowerUnit 要素に ”PEFC4” と ”PEFC6” を追加し、”PEFC4_PEFC6”を廃止した。																																				
2014/3/26	HotwaterHeatSource/@Type 要素に ”ExternalSource” を追加し、”Cogeneration”を廃止した。 WaterHeater/@Type 要素に”WHybrid”を追加した。																																				
2014/4/1	HotwaterHeatSource/@Type 要素に” HeatPumpGasHybrid”を追加した。 HotwaterHeatSource 要素に@TankPlace 属性を追加した。																																				
2014/10/10	給湯および温水暖房を整理した。 HotwaterHeatSource 要素の変更： <table border="1"> <tr><td>追加</td><td>@Name</td></tr> <tr><td>変更</td><td>@Type</td></tr> <tr><td>廃止</td><td>@TankPlace</td></tr> </table> HotwaterHeatSource/@Type 要素の変更： <table border="1"> <tr><td>変更</td><td>Oil → OilClassic</td></tr> <tr><td>追加</td><td>Oil → OilLatentHeatRecovery</td></tr> <tr><td>廃止</td><td>HeaPumpGasHybrid</td></tr> <tr><td>追加</td><td>Integrated</td></tr> <tr><td>廃止</td><td>ExternalSource</td></tr> <tr><td>復活</td><td>Cogeneration</td></tr> <tr><td>追加</td><td>NotUsed</td></tr> <tr><td>追加</td><td>Other</td></tr> </table> WaterHeater 要素の変更： <table border="1"> <tr><td>追加</td><td>@HeatingJISEfficiency</td></tr> <tr><td>追加</td><td>@TankPlace</td></tr> <tr><td>追加</td><td>@TankCapacity</td></tr> <tr><td>変更</td><td>@Type</td></tr> </table> WaterHeater/@Type 要素の変更： <table border="1"> <tr><td>追加</td><td>IntegratedGasClassic</td></tr> <tr><td>追加</td><td>IntegratedGasLatentHeatRecovery</td></tr> <tr><td>追加</td><td>IntegrateOil</td></tr> </table>	追加	@Name	変更	@Type	廃止	@TankPlace	変更	Oil → OilClassic	追加	Oil → OilLatentHeatRecovery	廃止	HeaPumpGasHybrid	追加	Integrated	廃止	ExternalSource	復活	Cogeneration	追加	NotUsed	追加	Other	追加	@HeatingJISEfficiency	追加	@TankPlace	追加	@TankCapacity	変更	@Type	追加	IntegratedGasClassic	追加	IntegratedGasLatentHeatRecovery	追加	IntegrateOil
追加	@Name																																				
変更	@Type																																				
廃止	@TankPlace																																				
変更	Oil → OilClassic																																				
追加	Oil → OilLatentHeatRecovery																																				
廃止	HeaPumpGasHybrid																																				
追加	Integrated																																				
廃止	ExternalSource																																				
復活	Cogeneration																																				
追加	NotUsed																																				
追加	Other																																				
追加	@HeatingJISEfficiency																																				
追加	@TankPlace																																				
追加	@TankCapacity																																				
変更	@Type																																				
追加	IntegratedGasClassic																																				
追加	IntegratedGasLatentHeatRecovery																																				
追加	IntegrateOil																																				

	追加	IntegratedOilLatentHeatRecovery
	追加	IntegratedElectricHeater
	追加	Hybrid_Gas
	追加	Hybrid_Hybrid
	追加	Gas_HybridHFC
	追加	Gas_HybridCO2
	廃止	Hybrid1
	廃止	Hybrid2
	廃止	WHybrid
2014/10/10	電気ヒーター床暖房および温水床暖房の上面放熱率の入力方法を変更した。 HotWaterFloorHeatingRadiatorZone 要素および、 ElecricFloorHeating 要素の UpwardHeatFlowRate 属性の入力が選択式から値の直接入力に変更になった。	
2014/10/10	ルームエアコンディショナーの容量可変型コンプレッサーへの対応を行いました。 RoomAirConditioningCooling 要素および、 RoomAirConditioningHeating 要素に Compressor 属性を追加しました。	
2014/10/10	ソーラーシステムのタンク容量の入力方法を変更しました。 SolarWaterHeater 要素の TankCapacity 属性の入力が選択式から値の直接入力に変更になりました。	
2015/7/23	HotwaterHeatSource 要素の Pipe 属性を拡張し、配管が通過する空間の断熱について指定可能になりました。 WaterHeater 要素の Type 属性に選択肢に HybridHFC,HybridPropane を追加しました。	
2015/10/2	「住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム」 Ver 1.15 相当に対応しました。 ● Envelope 要素に UnderFloorVentilation、 UnderFloorVentilationAreaRate を追加しました。 ● Photovoltaic/PhotovoltaicPanel 要素に PowerConditionerEfficiency を追加しました。	
2016/4/1	「エネルギー消費性能計算プログラム(住宅版)」 Ver 2.0 相当に対応しました。 ● Environment 要素から WinterSolarLevel 属性を削除しました。 ● Envelope 要素に TotalEnvelopeArea 属性、UA 属性、WinterHValue 属性、SummerHValue 属性を追加しました。 ● Envelope 要素から q 属性、mC 属性、mH 属性を削除しました。 ● Envelope/@ UnderFloorVentilation 属性の選択肢から CoolingOnly	

	および HeatingOnly を削除しました。 ● ElectricHeatPumpCentralHeating 要素に PowerCorrection 属性、Coefficient 属性、RatedPower 属性、RatedCapacity 属性を追加しました。 ● ElectricHeatPumpCentralCooling 要素に PowerCorrection 属性、Coefficient 属性、RatedPower 属性、RatedCapacity 属性を追加しました。 ● Hotwater/@Type 属性に OilClassic および OilLatentHeatRecovery、GasClassic、GasLatentHeatRecovery を追加し、Oil および Gas を削除しました。 ● Hotwater/@EfficiencyType 属性を追加しました。 ● Lighting/@Efficiency 属性の選択肢に LED を追加しました。 ● Photovoltaic 要素を Photovoltaic 要素へ修正しました。 ● PhotovoltaicPanel 要素を PhotovoltaicPanel 要素へ修正しました。 ● Photovoltaic/@PowerConditionerEfficiency 属性を追加しました。 ● PhotovoltaicPanel/@PowerConditionerEfficiency 属性を廃止しました。 ● CogenerationUnit 要素に TankUnit 属性と BackupBoiler 属性を追加しました。
2016/8/4	太陽熱利用給湯設備の面積の入力方法の選択ができない問題を修正しました。SolarWaterHeater 要素に AreaType 属性を追加し、選択肢に Total と Effective を設定しました。このことにより Area 属性は AreaType に基づく値を入力するようになりました。
2016/9/14	● House 要素に Type 属性を追加 ● WaterHeater 要素の Type 属性の値を GasLatentHeatRecovery から GasLatentHeatRecovery へ修正
2016/10/25	● Heating 要素に FloorHeatingWithRAC 子要素を追加しました。
2017/3/31	● Hotwater 要素に HeatPumpUnit 属性、TankUnit 属性、BackupBoiler 属性を追加しました。 ● Hotwater の Type 属性の選択肢に Hybrid を追加し、HybridHFC、HybridPropane の選択肢を廃止しました。また、Gas_Hybrid を追加し、Gas_HybridHFC、Gas_HybridCO2 の選択肢を廃止しました。 ● Envelope 要素に EvaluationMethod 属性、FloorInsulation 属性を追加しました。 ● House 要素の Type 属性に、Standard、Jigyonushi、Traditional を追加。